

#7神はデボラをイスラエルの士師として、またイスラエルの母として立ち上がらせる。デボラは男に対する女の服従を実行し、神の定めを守り、神の王職と頭首権の下で、全イスラエルを正しい秩序へともたらした^{10/11-17}

OL Summary: **I.** 士師記が見せているのは、イスラエルが彼らの王としての神を拒絶することによって、神を怒らせたということです。もし私たちが、私たちの王、私たちの主、私たちのかしら、私たちの夫としての神を拒絶するならば、それは神の目に大きな悪、大きな邪悪です:

A. 私たちは絶えずキリストを、私たちの王、私たちの主、私たちのかしら、私たちの夫とし、経験し、享受すべきです。それは、彼が私たちの祝福となり、私たちを、聖徒たちとすべての召会に対する祝福の経路とすることができるためです。**B.** マタイ1:1は、キリストが「ダビデの子であり、アブラハムの子である」と語っています。**II.** 神はデボラをイスラエルの士師として立ち上がらせました。デボラは男に対する女の服従を実行し、神の定めを守り、神の王職と頭首権の下で、全イスラエルを正しい秩序へともたらしました。**A.** エホデが死んだ後、イスラエルの子たちは再びエホバの目に悪を行なったので、エホバはイスラエルを、カナン王ヤビンの手に売り渡しました。彼の軍勢の長はシセラでした。彼は鉄の戦車九百両を持ち、イスラエルを二十年の間ひどくいたげました。

B. 士師記4章の時に、イスラエルの男たちは、リーダーシップという神の定めた彼らの機能において失敗していました。これは神に強いて、一人の女デボラをイスラエルの士師として起こすという特別な、尋常でないことを行なわせました。そのような女が起こされたことは、イスラエルの状況全体を変化させました。**C.** イスラエルの子たちはエホバに叫び求め、そして女預言者デボラがイスラエルの士師として起こされました。彼女はデボラのしゆるの下に常に座っていました。イスラエルの子たちは裁きのために、彼女の所に上って行きました。**D.** 聖書で正常な女は、神に服従する者、神の定めを守る者を示します。これはイスラエルが、自分たちの王、主、かしら、夫としての神の御前に取るべきであった地位ですが、イスラエルは神の定め違反し、神の妻としての地位を離れ、彼を捨てて多くの偶像に転向しました。これがイスラエルを悲惨な状況と状態にもたらしたのです。

E. 私たちが士師記5章のデボラの歌を読むことによって見ることができるのは、彼女が能力、才能、洞察力、先見性に満ちていたのに、そのような卓越した有能な人が、とても服従していたということです。神は彼女をリーダーにしましたが、彼女は正しい秩序を守り、バラクを彼女のおおいとしました。**F.** デボラは、男が彼女のおおいとなる必要があることを認識していました。それは、パウロがコリント11:3で次のように言っているようにです。「キリストはあらゆる人のかしらであり、男は女のかしらであり、神はキリストのかしらです」。**G.** この卓越した非凡な女が率先して男に対する女の服従を実行したとき、国全体がすばらしい正常な秩序にもたらされました。すべてのリーダーが統率し、すべての民が従い、軍隊が編成されました。すべての人がエホバの御前で自分の正しい地位に戻りました。**H.** こうして、デボラは彼女の歌の中で次のように言うことができました、「リーダーたちはイスラエルの中で統率し、民は喜ん

で自らをささげたゆえに、エホバをほめたたえよ。...その時、生き残りの高貴な者は下って行った。エホバの民は私と共に、勇士たちに向かって下って行った」。

I. 召会における姉妹たちの第一で最大の機能は、服従することです。姉妹たちがこの学課を学ぶことができるならば、召会は強くなり、豊かになり、新しくされます。

III. デボラはイスラエルの士師としてだけでなく、イスラエルの母として立ち上がりました。**A.** 召会生活が実行において頂点に達するとき、あらゆる召会に何人かの真の母がいるべきです。ローマ16:13でパウロは次のように言っています、「主にあつて選ばれたルポスと、彼の母によろしく。彼女は私の母でもあります」。**B.** ヨハネによる福音書は命についての書です。それは天然の命についてではなく、転換し造り変えられた命についてです。本来、ヨハネはマリアの息子ではなく、マリアはヨハネの母ではありませんでした。しかし、キリストの命を解き放つ死によって、彼の命を分与する復活によって、彼と彼の愛する弟子たちとの命の結合によって、彼の愛する弟子たちは彼と一になり、彼の母の息子となることができ、彼女は彼の愛する弟子たちの母となることのできたのです。

C. 私たちの第一の関係は肉の中にありますが、第二の関係は霊の中に、すなわち、転換した命の中にあります。私たちは第二の誕生を持っているので、確かに第二の関係、すなわち、真の姉妹たち、また真の母たちとの第二の家族関係を持っています。**D.** 姉妹たちが祈りと信仰の霊を活用して真の母となるならば、自分がいかに利己的で、いかに自分自身の中にいるかを認識しましょう。霊の中で良い子供たちを持つことは、彼女たちを極みまで暴露します。さらに、姉妹たちが命において成長し、円熟するのは、何人かの霊の子供たちを顧みることによってです。

E. 姉妹たちが主を愛し、真剣になって主の回復における召会生活のためであるならば、自分自身を奉仕する看護師、召会の看護師と考える必要があります。彼女たちは真の病院としての召会の中で、看護する顧みを与えます。すべての姉妹は祈りによって奉仕する姉妹となり、愛という最も卓越した道によって愛する母となる必要があります。それは、必要のある人たちや若い人たちを、彼らの霊的な生活と召会生活の中で助けるためです。これが、祝福、成長、霊性、主に対する真の享受を受ける最上の道です。

IV. 聖書は、その当時、神の民の間では、「心に大きな決意」があり、また「心に大きな探求」があったと言っています。**A.** 大きな決意を持つことは、固い決心をすることです。大きな探求を持つことは、主に生き、主を生かし出すという計画を立てることです。それは主のからだを建造し、彼の花嫁を用意し、彼の王国の出現をもたらすという、彼の最新の回復のためです。

B. リー兄弟が1943年に日本の憲兵によって圧迫される過程にあったとき、主は彼に一つの夢を与えました。彼はその中で、朝に夜が明けると、果てなく伸びているのを見ました。これは主の回復の広い大路、昇る太陽、果てしない将来です。**C.** 私たちは、デボラが彼女の歌の終わりで記述している者のようになることを切望し、祈る必要があります。その歌は栄光なる方法で次のように結ばれています。「彼を愛する者たちは、力強く昇る太陽のようになりますように」(士5:31)。

CP1: 反逆的であるので、悔い改めてダビデの子としてのキリストに服従し、初めて祝福にあずかることができる

OL1: 士師記が見せているのは、イスラエルが彼らの王としての神を拒絶することによって、神を怒らせたということです。**OL2:** 私たちは反逆的であるので、悔い改めて、キリストをダビデの子として受け入れる必要があります。すなわち、私たちの権威として、私たちの主権者また王として受け入れる必要があります。それは、彼が神の王国において、私たちの中で、また私たちの上で支配するためです。**OL3:** これは私たちを、その信仰に対する聖徒たちの進歩(命における彼らの成長)のための、またその信仰に対する彼らの喜び(キリストに対する彼らの享受)のための、祝福の経路とならせます。私たちは他の人を祝福するように召されたので、祝福された人として、常に他の人を祝福し、祝福を受け継ぐようにすべきです。

私たちが悔い改める必要があるのは、ただ私たちが罪深いからだけでなく、反逆的でもあるからです。私たちは神の敵でさえあります。私たちは自分の反逆を悔い改める必要があります。...私たちは反逆しなかったなら、罪を犯すことはできません。私たちは反逆的であるので、悔い改めて、キリストを私たちの権威として、私たちの主権者また王として受け入れる必要があります。それは、彼が神の王国において、私たちの中で、また私たちの上で支配するためです。こういうわけで、マタイ1:1でキリストは、まず祝福のためにアブラハムの子として提示されるのではなく、王国のためにダビデの子として提示されているのです。ひとたび王国があるなら、王国は神が働いて私たちを祝福される領域、範囲となります。**マタイ1:1 イエス・キリストの系図の書。彼はダビデの子であり、アブラハムの子である。****OL4:** 神はデボラをイスラエルの士師として立ち上がらせました。デボラは男に対する女の服従を実行し、神の定めを守り、神の王職と頭首権の下で、全イスラエルを正しい秩序へともたらしました。**コリント11:3** あなたがたに知ってもらいたいのですが、キリストはあらゆる人のかしらであり、男は女のかしらであり、神はキリストのかしらです。**OL5:** サムソンは彼の母の胎内にいる時から、彼の生涯の全行程にわたってナジル人でした。ナジル人は、髪の毛を伸びるままにしておくべきでした。これは、彼が主の頭首権への服従にとどまっているべきであったことを表徴します。服従することに力があります。しかし、...サタンは疲れ果てさせる戦術のゆえに、サムソンはサタンの罠へと陥り、彼の髪の毛はデリラによってそられ、彼はペリシテ人に捕らえられ、彼のナジル人の献身、彼の力、彼の聖別の証し、神の臨在を失いました。**OL6:** 信者たちは神によって立てられた代理権威に服従すべきでないという、異なる間違った教えを受け入れる者は、この教えによって駄目にされます。私たちには(特に結婚した姉妹たちには)、服従する霊、立場、雰囲気、意思があるべきです。あなたがそのような人であるなら、あなたに、またあなたの将来に大きな祝福があるでしょう。**OL7:** デボラは能力、才能、洞察力、先見性に満ちていたということ。神は彼女をリーダーにしましたが、彼女は正しい秩序を守り、バラクを彼女の覆いとししました。

適用: ビジネスパーソン、大学院生編

ビジネスパーソンや大学院生は、自分が反逆的で

あることを知って、神の御前に悔い改める必要があります。反逆的であるというのは、必ずしも罪深い訳ではありません。反逆的であるとは、あなたが神に対して、召会の責任者に対して、会社の上司に対して、家族の両親に対して、国や自治体の政府に対して反逆しているということです。あなたは神と神が立てた代理権威に反逆しています。この反逆の性質の源はサタンです。アダムの墮落のゆえに、サタンの罪の性質が人の体の中に住むようになり、人の体は肉となってしまう、人の魂は反逆的になってしまいました。主を信じたのであなたの死んでいた霊は生き返り、再生されました。サタンは再生された霊に触れることはできないので、反逆の性質から救われるため、霊を活用し、思いを霊に付けてください。またあなたの神と代理権威に対する反逆的な態度や発言の罪を告白する必要があります。それはあなたが命の中で成長するためです。繰り返しますが、あなたが成長するためには必ずあなたの反逆の性質を対処しなければなりません。

証: 私は大学一年生の時に、救われました。大学二年生の時から福音を宣べ伝え、クラブ活動の同級生、男性四名女性二名は全員救われ、多くの後輩部員も救われました。また部活以外の人でも何人か救われました。多くの福音集会で、大部分の福音友人は私が連れて来た人たちでした。月に一回の福音集会が終わると、サタンが「あなたは極めて優れているのではないか」と語りかけ、高ぶるように誘惑してきました。私はサタンの提案を受け入れてしまい、「そういえば私がいなければ福音友人はほとんど福音集会にいないではないか?」、「バプテスマしたかなりの人は、私が連れて来た人たちではないか?」と心の中でつぶやきました。福音をしている時は福音のことしか考えていませんでしたが、終わるといつも高ぶりが湧いてきました。そんなことがなんども繰り返されましたが、自分ではこの問題をどのように取り扱っていいのかわかりませんでした。しかし大学を卒業して大学院に入学した頃、主の憐れみにより、光に照らされて次のことが徐々に分かるようになりました、「私の福音の宣べ伝えが祝福されたのは、兄弟姉妹が祈ってくださったからである」、「私は福音友人を大勢連れてくることができたが、福音の宣べ伝え自体は召会の責任者の兄弟が行っている」、「私はからだの一體の自分の分を発揮したに過ぎないので、必要以上に自分を高く上げることは事実には反する」。からだのビジョンが私を高ぶり反逆から救ってくださいました。**ローマ 12:3** 私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがた一人一人に言います。自分自身について思うべきことを超えて、思い上がることなく、むしろ神がそれぞれに割り当てられた信仰の度量にしたがって、冷静な思いで思うべきです。

祈り: おお主イエスよ、私は反逆的であることを知り、神の御前に悔い改めます。神と代理権威に対する反逆的な態度や発言の罪を告白します。マタイ福音書のキリストの系図では、キリストはまず支配のためにダビデの子として提示され、その後祝福のためにアブラハムの子として提示されています。高ぶり反逆を対処しなければ成長と祝福はありません。私が反逆を対処して、主の中で前進できますように。アーメン!

CP2:姉妹たちの第一で最大の機能は服従である。絶対的な服従の学課は兄弟たちも学ばなければならない

OL1:召会における姉妹たちの第一で最大の機能は、服従することです。姉妹たちがこの学課を学ぶことができるなら、召会は強くなり、豊かになり、新しくされます。

OL2:服従することは、命の供給、恵みの享受、十字架の働くこと、自己を否むことを必要とします。**OL3:**キリストで満ちている人は、服従で満ちています。主は彼の生涯にわたって服従し、彼の服従と従順の命を私たちに与えました。**OL4:**姉妹が兄弟と結婚することが意味するのは、彼女が進んで自分自身をささげ、「私は進んで服従します」と言うことです。もしある姉妹が心の中で、結婚しようとしている人に服従する意図が決まらなかったなら、彼女は彼の妻となるべきではなく、彼と結婚すべきではありません。**エペソ5:22 妻たちよ、主に服従するように、自分自身の夫に服従しなさい。ペテロ3:5**というのは、かつて神に望みを置いた聖なる女たちも、このように身を飾り、自分の夫に服従したからです。今日、全世界において、あらゆる国において、すべての学校において、またすべての家庭において私たちが見るものは、秩序と服従ではなく、反逆に次ぐ反逆です。全世界は神に対して反逆的です。この世は嵐の海のようにであり、反逆の風に満ちています。召会において、状況はこのようであるべきではありません。召会は神の選ばれた器であり、この世とは全く異なっている証しを宇宙に対して担うのです。召会は聖別されており、この世の進む道から、またこの時代の潮流から分離されています。召会として私たちはこの世の流れの中ではなく、新エルサレムの流れの中にいます。キリストのからだの地方的な表現である地方召会には真の服従があるべきです。...服従することは、命の供給、恵みの享受、十字架の働くこと、自己を否むことを必要とします。私たちは決して自己によって服従しようとすべきではありません。私たちは自分自身を主にささげて、主のために働きを行なうのではなく、ただ服従すべきです。姉妹たちが服従するというこの一つの事柄を顧慮するなら、召会は強くなり、豊かになり、新しくされます。

OL5:デボラはイスラエルの士師としてだけでなく、イスラエルの母として立ち上がりました。**OL6:**召会生活が実行において頂点に達するとき、あらゆる召会に何人かの真の母がいるべきです。ローマ16:13でパウロは次のように言います、「主にあつて選ばれたルポスと、彼の母のように。彼女は私の母でもあります」。OL7:使徒パウロは母を必要としていました。顧みる母としての姉妹がいなければ、主の奉仕のために負担を担うすべての人は悲しむでしょう。私たちはみな霊の母の顧みを必要とします。その人たちの顧みは、私たちの真の養い、また私たちの真の保護です。ローマ16:1-2 私はあなたがたに、私たちの姉妹フィベを推薦します。...彼女は多くの人の援助者であり、また私自身の援助者でもあります。

OL8:パウロが霊の母を持っていたことが示すのは、ローマにおける召会生活の中の聖徒たちが、キリストの十字架と復活を通して命の転換を持ったということです。命の転換を持つ最上の道は、パウロの模範に従うことによります。彼は、すべてを含むキリスト、十字架につけられたこの方のほかは、何も知るまいと決心しました。

適用: 奉仕者編

神はデボラをイスラエルの士師として立ち上がらせました。デボラは男に対する女の服従を実行し、神の定めを守り、神の王職と頭首権の下で、全イスラエルを正しい秩序へともたらしました。召会生活には服従する多くのデボラ姉妹が必要です。デボラ姉妹が多くいればいるほど、召会は祝福され強くなります。

デボラの証は奉仕をする姉妹たちにだけでなく、奉仕をする兄弟たちにも光を解き放っています。

コリント11:3 あなたがたに知ってもらいたいのですが、キリストはあらゆる人のかしらであり、男は女のかしらであり、神はキリストのかしらです。コリント11:3は、宇宙における頭首権を示しています。女が男に従わなければならないように、男はキリストに従わなければならないように。

日本の会社組織には、多くの部署ごとの小王国が存在しがちです。多くの場合、社長は会社組織全体に権限を持っているはずですが、実際には持っていないことが多いです。最近大手電機会社の品質管理の不正が発覚しました。原因は工場が小王国化していたことにあります。この小王国とは、その部署の責任者が社長に反逆しているわけではないのですが、100%は従わず、75%従い残りの25%は自分がやりたいようにやらせて欲しいと考えることから来ています。この75%の服従は、日本の会社文化の中では服従であっても、聖書の光から見ると反逆です。召会の責任者の兄弟たちは地方召会を小王国にしないために、時代の務めに完全に100%従うべきです。また地区の責任者の兄弟たちは、地区を小王国にしてはいけません。そうではなく地方召会の導きに100%従うべきです。これは地区の状況に応じて臨機応変に対応してはいけないと言っているではありません。召会の導きを中心に据えて、実際の必要に応じて対応する必要があります。あなたは日本の文化的な75%服従ではなく、聖書に従った100%の絶対的な服従を学ばなければならないように。そうでなければあなたは召会を建造し、神によって祝福された召会生活とクリスチャン生活を送ることは決してできません。

啓22:1 また御使いは、水晶のように輝く命の水の川を私に見せた。それは神と小羊の御座から、大通りの中央を流れていた。FN**神と小羊の御座**:これは三一の神一神、小羊、その霊(命の水で象徴されている)が彼の贖われた者たちに、いかに彼の頭首権の下で(御座の権威で暗示される)、永遠にご自身を分与されるかを描写しています。**ペテロ5:5** 同じように、若者たちよ、年長者たちに服従しなさい。またあなたがたはみな、互いに謙そんの帯を締めなさい。なぜなら、神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。

この聖書は命の水の川は御座から流れていることを示しています。言い換えると御座に対する服従がなければ命の水は流れ出ることはできません。**祈り:**主よ、姉妹たちの第一で最大の機能は、服従することです。兄弟たちにもこの学課が必要です。それは日本の会社文化で見ると75%服従ではなく、聖書に従った100%の絶対的な服従です。命の水は御座から流れるので、神の権威に絶対的に服して初めて御座から流れ出る命の水の川の供給にあずかることができます。キリストを模範とし、また命として服従することを学びます。

CP3:主を愛し、若い聖徒たちを愛し、小さな模範になることを決意して、勝利者となり、昇る太陽のように輝く

OL1:姉妹たちが祈りと信仰の霊を活用して真の母となるなら、自分がいかに利己的で、いかに自分自身の中にあるかを認識するでしょう。霊の中で良い子供たちを持つことは、彼女たちを極みまで暴露します。さらに、姉妹たちが命において成長し、円熟するのは、何人かの霊の子供たちを顧みることによってです。**OL2:**姉妹たちが主を愛し、真剣になって主の回復における召会生活のためであるなら、自分自身を奉仕する看護師、召会の看護師と考える必要があります。彼女たちは真の病院としての召会の中で、看護する顧みを与えます。すべての姉妹は祈りによって奉仕する姉妹となり、愛という最も卓越した道によって愛する母となる必要があります。それは、必要のある人たちや若い人たちを、彼らの霊的な生活と召会生活の中で助けるためです。これが、祝福、成長、霊性、主に対する真の享受を受ける最上の道です。**ヨハネ19:26-27**イエスはご自分の母と、そばに立っている彼の愛する弟子を見て、母に、「女よ、見なさい、あなたの息子です」と言われた。彼はまたその弟子に、「見なさい、あなたの母です」と言われた。その時からその弟子は、彼女を自分の家に引き取った。**3:6** 肉から生まれるのは肉であり、その霊から生まれるのは霊である。

1948年の訓練において、二一兄弟は聖徒たち、特に姉妹たちに、別の若い聖徒に対して母となるべきであると告げました。多くの姉妹たちはそれぞれ、霊にある二、三人の子供たちを顧みることができます。たいいていの場合、子供たちは特に十代になると、自分自身の両親の言葉を尊重しなくなり、しかし、もし私があなたの子供たちを私の子供たちとするなら、彼らは私の言葉を尊ぶでしょう。もし私の子供たちが何か問題を持っていたとしても、彼らは私に自分自身を開こうとしません。しかし、もしあなたが彼らをあなたの子供たちとするなら、彼らは全存在をあなたに開くでしょう。彼らは私が言うどのようなことも受け取ろうとしませんが、あなたが言うことは何であれ受け入れるでしょう。両親と十代の者たちには多くの問題があります。服従する、従順な十代の者たちはほとんどいないでしょう。しかし、厄介な者たちでさえ、彼ら自身の両親以外のだれかに聞き従うことに対しては幸いでしょう。**OL2:**聖書は、その当時、神の民の間では、「心に大きな決意」があり、また「心に大きな探求」があったと言っています。**OL3:**太陽が力強く昇ることは、太陽が明るく輝き、きらめきをもって輝き、栄光をもって輝くことを意味します。すべての召会が、決意すること、探求すること、昇る太陽のように輝くことを経験しようとするなら、彼らは確かに主を彼らの勝利として享受します。**OL4:**勝利者たちは、義の太陽としてのいやすキリストで再構成されており、彼らの御父の王国で太陽のように輝きます。**士5:15-16** ルベンの支族の間では、心に大きな決意があった。...ルベンの支族には、心に大きな探求があった。どうかすべての青年たちが、今日を始まりとして、喜んで心に大きな決意と大きな探求を持ちますように。...大きな探求を持つことは、大きな計画を立てることです。これはただ単に決意を持つことではなく、大きな決意を持つことです。そしてただ単に計画を立てることではなく、大きな計画を立てることです。

適用:青少年・大学生、新人編:

若者や新人の皆さんは、必ずより若い人たち、より新しい人たちを顧みる負担を取り上げてください。彼らはあなたの牧養を必要としています。小学六年生は四、五年生を、中学生は小学五、六年生を、高校生は中学生を、大学生は高校生を顧みることができます。また、救われて3年目の人は2年目の人を、2年目の人は1年目の人を顧みることができます。あなたは、「自分は若いので召会の中の奉仕する看護師になることはできない」と言っははいけません。あなたは看護師になれなくても、看護師見習いになることができます。

墮落した人は誰でも神と神の代理権威に反逆的です。特に子供は10歳を超えると、両親に対して反抗的になります。あなたも反逆的ですが、あなたは彼らよりほんの少し優れています。そして、彼らは両親や先生の助けに加えて、年齢的に(霊的年齢を含む)少し上のお兄さんやお姉さんが必要なのです。あなたは大きな模範になれなくても、彼らのための小さな模範になることができます。**イザヤ65:2** 私は、反逆の民に、自分の思いにしがたがって良くない道を歩む者たちに、一日中私の両手を差し伸べた。

ローマ10:20 またイザヤは極めて大胆に言っています、「私は、私を求めなかった者たちに見いだされ、私を尋ね求めなかった者たちに現れた」。**21** しかしイスラエルについて、彼は言います、「私は、従わないで言い逆らう民に、終日私の両手を差し伸べていた」。

二一兄弟が書いた詩歌128は言います:

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 不思議なめぐみ、 | 御まえでおもう! |
| 墮らくしたわれ、 | なぜすくうや? |
| この世むさぼる | つみのわれを、 |
| 主はずね出し、 | あいであつむ。 |
| 8. 御座をはなれて、 | 死なれた主に、 |
| われ、無感かくで、 | ねつ意もなし。 |
| この世はなれず、 | 主にふくさず! |
| なれをくるしめ、 | 自己を捨てず! |
| 10. このわがために、 | なれ、くるしみ、 |
| 苦なんを受けて、 | いのち捨てる! |
| 冷えたころの、 | 悪しきわれを、 |
| 知りつつもなお、 | なれ、死なれる! |
| 13. ひかりのなかで | 絶えずうたい、 |
| なが愛に感謝し、 | れいはいする。 |
| 天のみやこにて | めぐみにより、 |
| 愛の標本となり | 絶えず賛美す! |

私たちが今、主の回復の中で召会生活をしているのは、私たちが良かったからではなく、主の愛と憐れみによります。あなたは神の憐れみに感謝して、決意して、神のエコノミーのためにより若い人を顧みてください。

祈り: おお主イエスよ、私は召会の中の弟、妹たちを顧みる必要があります。私自身はまだまだ幼いですが、年下の兄弟姉妹たちは、少し年上のお兄さんお姉さんの顧みを必要としています。看護師になれなくても、看護師見習いになることはできます。彼らのために、小さな模範となることができますように。召会建造のために、主と聖徒たちを愛し、小さな模範になることを決意して、勝利者となり、昇る太陽のように輝きたいです。アーメン! ハレルヤ!